

4月11日(木)ボランティアサークルに所属する本学の学生2名が、和泉キャンパスの近隣にある日本女子体育大学附属二階堂高校のボランティア入門講座で、ボランティア活動体験談を発表しました。この講座は授業の一環で、社会福祉法人世田谷ボランティア協会が企画協力し、入学したばかりの保健福祉コースの高校1年生たちを対象に行われているものです。今年は「"人"に関わるボランティア活動をしている大学生の体験談」という依頼で、発表の機会をいただきました。

学生たちはボランティア活動している先輩として、自身の高校時代の話、子どもや高齢者、障がい者に関わるボランティア活動のきっかけや楽しさ、有意義さを自らの体験を通じて伝えていました。聞いている高校生たちは熱心にメモを取り、時には笑いながら先輩たちの話に耳を傾けていました。また「子どもたちの対応で困ったことはありますか?」「ボランティアを辞めようと思ったことはありませんか?」等かなり具体的な質問が出され、学生もはっきりと自分の言葉で答えている姿が見受けられました。

授業が終わってからも、学生たちはそれぞれ高校生たちに囲まれて、個別の相談にのったり、談笑したり、終始和やかな雰囲気でした。発表した学生の感想は「当初かなり緊張していましたが、高校生たちが真剣に聞いてくれたので嬉しかったです。それだけでなく自分にとっても今までのボランティア活動を振り返って整理することができました。とても楽しい授業に参加できて感謝しています。」

高校生にとっても、学生にとっても大変充実した授業になりました。

